news atom
ニュースアトム

TEPCO
柏崎刈羽原子力発電所

NOVEMBER
2026
11



- ～危険源を見つける～ 発電所幹部による現場パトロールを実施しています[発電所ニュース]
- ～身近なエネルギーについて学ぶ～ 中学生向けエネルギー講座を実施しています[発電所ニュース]
- あなたの目で、発電所構内を見てみませんか？ 柏崎刈羽原子力発電所 見学ツアー参加者募集[発電所ニュース]
- 皆さまの声から改善しました
- 慣れの先にある危険源と向き合う ～発電所幹部と工事監理員が語る現場安全への挑戦～[発電所の一員として]
- おしえて!エコロン
- オリジナル卓上カレンダーをプレゼント!
- 東京電力フォーラム2026
- きなせ収穫祭開催!
- 今月のおすすめYouTube動画

～危険源を見つける～ 発電所幹部による現場パトロールを実施しています



今年の9月に現場作業中の人身災害が連続して発生したことを受け、9月29日から発電所幹部による現場パトロールを実施しています。

人身災害の要因を分析した結果、特定の作業や場所だけでなく、移動時や周辺環境の中に潜む「危険源」が要因の一つであることが見えてきました。

過去のパトロールでは、作業そのものの危険源への対策は講じられている一方、慣れた作業環境の中に潜む危険源を見落としやすくなっている実態を確認しています。これは作業員だけでなく、継続して現場を見ている工事監理員※にも当てはまる課題です。

そのため今回のパトロールでは、部長級以上の発電所幹部が俯瞰的な視点で現場を確認し、気づいた危険源を工事監理員と共有することで、「危険源を見つける目」を養い、改善につなげていきます。

引き続き、災害ゼロを目標にさらなる安全レベルの向上に努めてまいります。

※施工要領書（工事の進め方や作業時の注意点をまとめた手順書）などに従い工事が実施されていることを確認し、指示・助言をおこなう者

P3・P4「発電所の一員として」で詳しく紹介しています。

～身近なエネルギーについて学ぶ～ 中学生向けエネルギー講座を実施しています



発電所では、地域の中学校で「エネルギー講座」を開催しています。

10月に開催した講座では、生徒の皆さんが真剣な表情で説明に耳を傾け、「電気はどのようにつくられているのか」「放射線は私たちの暮らしの中でどのように活用されているのか」といったテーマについて理解を深めていました。また、手回し発電機を使った発電体験では、生徒の皆さんが実際にハンドルを回して電気を生み出し、発電のしくみを体感してもらいました。

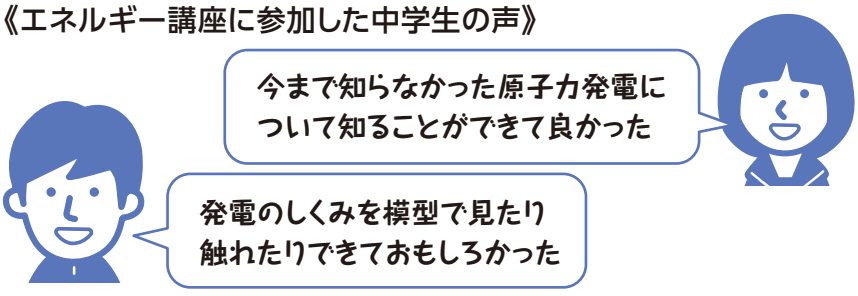
エネルギーは私たちの暮らしを支える大切な存在です。発電所では今後も、体験を通じて学ぶ機会を提供しながら、地域の子どもたちにエネルギーや放射線への理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。

【講座テーマ※】

- 日本のエネルギー事情
- 発電方法の特徴
- 放射線の基礎知識

※講座テーマは、ご要望に応じて対応しています

《エネルギー講座に参加した中学生の声》



あなたの目で、発電所構内を見てみませんか？
柏崎刈羽原子力発電所 見学ツアー参加者募集

「発電所の中ってどうなっているの？」「ニュースで見る設備を実際に見てみたい」そんな皆さまに向けて、柏崎刈羽原子力発電所では見学ツアーを開催しています。

普段は見ることのできない発電所構内をバスで巡りながら、発電所の設備や安全への取り組みをご紹介します。ぜひ、ご自身の目で発電所をご覧ください。



【開催概要】

- ●開催日時：11月21日（土）～12月6日（日）の毎週土・日開催
  《午前便》受付時間：9時20分～10時　見学時間：10時20分～11時50分
  《午後便》受付時間：13時20分～14時　見学時間：14時20分～15時50分
- ●集合場所：柏崎刈羽原子力発電所サービスホール（刈羽村大字刈羽4236-1）
- ●新潟県内にお住まいの方限定　●各便先着50名（要予約）
- ●申し込み：見学希望日の1週間前までに二次元コードからお申し込みください。定員になり次第締切となります。

お申し込みはこちら

⚠ 必ずご確認ください

見学ツアー当日は、**参加者全員が運転免許証または顔写真付きマイナンバーカードのいずれかを必ずお持ちください。**

※スマートフォンの画面での提示は不可（カードタイプに限ります）※有効期限切れのものは使用できません ※お持ちでない方はご見学いただけません

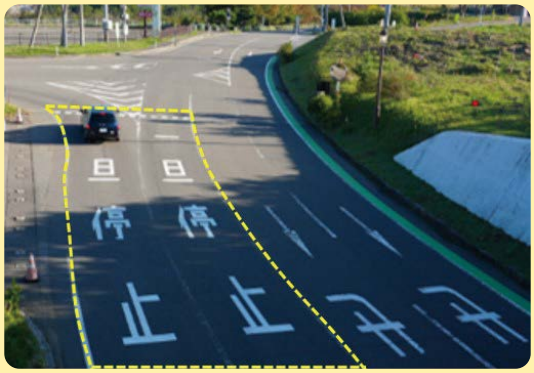
皆さまの声から改善しました

発電所では、地域の皆さまからいただいた声から改善をおこない、より良い発電所の運営となるよう取り組んでいます。その一例をご紹介します。

> 発電所構内から一般道へ出る際に、
> 一時停止する車両と、しない車両がある。
> 危ないと感じるので改善してほしい。

改善

発電所構内から一般道へ出る際、一般道に走行車両がある場合は、一旦停止するよう周知してきました。今回このような声をいただき、走行車両の通行にかかわらず一旦停止することをルール化し、視覚的にも停止位置を明確にしました。



一人ひとりが改めてルールの目的を理解し、引き続き安全な発電所を目指してまいります



慣れの先にある危険源と向き合う
～発電所幹部と工事監理員が語る現場安全への挑戦～

発電所では、部長級以上の幹部による現場パトロールを通じて、作業そのものだけでなく、日常の動作や作業環境に潜む危険源を見つけ出す取り組みを進めています。
なぜ危険源は見落とされるのか。どうすれば「危険源を見つける目」を養えるのか。今回は、実際にパトロールをおこなう幹部と、日々現場を管理する工事監理員に、安全への想いや取り組みについて話を聞きました。

（2026年10月取材）



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
安全担当　兼　安全総括部

田中（たなか） 謙一郎（けんいちろう）



第一保全部　タービン(2･3号)グループ

池上（いけがみ） 隼人（はやと）

Profile

田中 謙一郎

福岡県出身。柏崎市在住。1991年入社。地中送電部門に配属。2017年から福島第一原子力発電所で廃炉に関する業務に携わり、2022年より現職に至る。
【柏崎市･刈羽村でオススメしたい場所】kitchen 105／妻と一緒にディナーで利用しています。ロケーションもよく、落ち着いた雰囲気で食事をゆっくり楽しめます。

池上 隼人

埼玉県出身。柏崎市在住。2024年入社。新入社員研修を経て、現職に至る。
【柏崎市･刈羽村でオススメしたい場所】Rider's Café STONE BASE／バイク好きの方が県内だけでなく県外からも来店し、交流ができるカフェです。食事もできるので、ツーリング後に仲間とよく利用していて、お気に入りの場所です。

――現場パトロールを実施することになった経緯を教えてください。

田中　今年の9月に入り、発電所では人身災害が連続して発生しており、非常に厳しい状況だと受け止めています。これ以上災害を発生させないため、幹部による「危険源に着目した現場観察（パトロール）」を開始しました。災害を分析すると、特定の作業だけではなく、工具や重量物の取り扱い、作業場所までの移動経路など、日常の動作や環境の中にも危険源が潜んでいることが見えてきました。現場に慣れていると、その危険源が見えにくくなることがあります。だからこそ、第三者の視点で再確認し、気づきを現場の皆さんと共有する活動を始めました。

――実際に現場を見て、どのようなことを感じましたか？

田中　パトロール後には、必ず作業員の皆さんと現場で対話し、危険源や「なぜ危ないのか」について共有しています。現場の皆さんからは、「見慣れてしまっている現場を違う視点で見てもらうことで気づきがあった」という声もありました。私自身も、改めて危険源を見る視点を持ち続けることの大切さを感じています。



池上　私は工事監理員として、作業員の皆さんがルールを守って作業しているか、不安全な行動や危険箇所がないかを確認しています。また、設備や工具の管理状態、整理・整頓の状況、作業手順の遵守状況なども日頃から確認しています。今回のパトロールでは、作業手順が遵守され、安全対策も適切に講じられていることを確認できました。しかし、パトロール後の対話の中で、人身災害の要因は作業そのものだけではなく、資機材の運搬や移動、作業後の片付けといった日常的な行動の中にも潜んでいることを再認識しました。作業の前後を含めた一連の行動に目を向け、危険を見逃さない意識を持つことが重要だと感じています。



――安全な現場づくりに向け、今後どのような取り組みを進めていきますか？

田中　今回のパトロールは、人身災害が増えたことを踏まえ実施している取り組みですが、それだけで災害を防げるとは考えていません。一人ひとりが危険源に気づき、それを現場で共有し、必要な時には作業を止められることが大切です。そのためには、工事監理員や協力企業の皆さんと一緒に危険源を見つけ、対策を考える機会を増やしていく必要があります。指摘するだけではなく、「なぜ危険なのか」「どうすれば防げるのか」を一緒に考え、危険源を見つける力を現場全体で高めていきたいと思います。

池上　現場パトロールを通じて、危険源の早期発見に努めるとともに、作業員の皆さんとのコミュニケーションをさらに充実させていきたいと考えています。また、過去の経験を踏まえ、作業手順やルールが現場の実態に合っているのかを継続的に見直していきます。

――地域の皆さまへメッセージをお願いします。

田中　発電所で働く所員や作業員一人ひとりには、それぞれ大切な家族がいます。誰一人としてケガをしてほしくない。ご家族に悲しい思いをさせたくない。その思いが現場パトロールの原点です。発電所業務に関わるすべての人が、家を出た時と同じ健康な姿で無事に帰宅できるよう、安全と真摯に向き合い続けていきます。

池上　作業現場にある小さな異常や違和感を見逃さず、一つひとつの作業を確実に実施し、安全な現場づくりに努めていきます。地域の皆さまに安心していただけるよう、現場の最前線で責任を持って取り組んでまいります。

おしえて！エコロン



Q 柏崎刈羽原子力発電所ではどのような セキュリティ対策を実施しているの？

A 当発電所では、核物質※を盗んだり、施設を破壊しようとするなど、悪意のある人から核物質や施設を守るために必要な措置を講じています。これを「核物質防護」と言います。

核物質防護のセキュリティ対策としては、以下のような取り組みをおこなっています。なお、具体的な内容については、悪意を持って利用されないよう非公開としています。

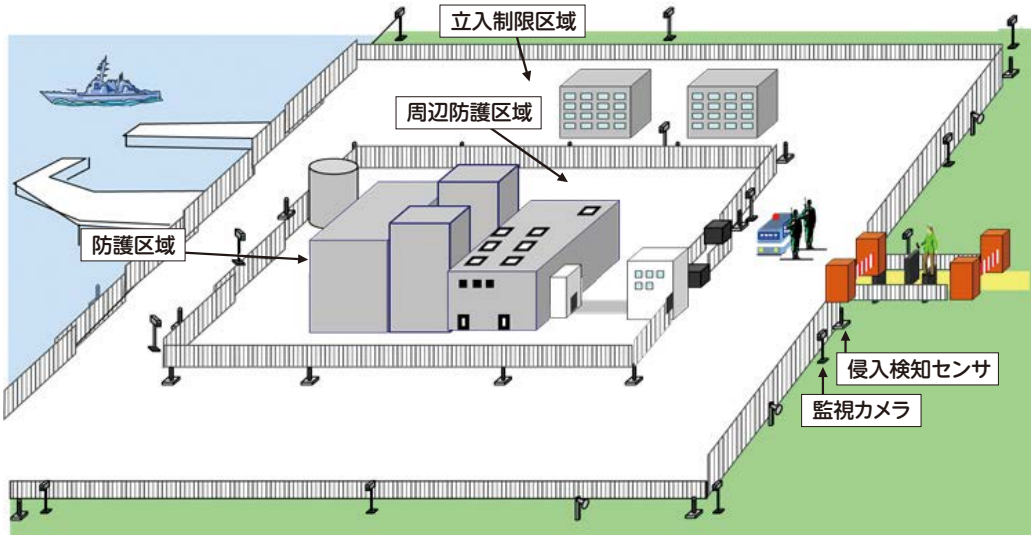
※原子力発電の燃料となるウランやプルトニウムなど

【セキュリティ対策の一例】

①妨害・破壊行為の対策／発電所構内に複数の区域を設定しフェンスや堅固な壁を設置

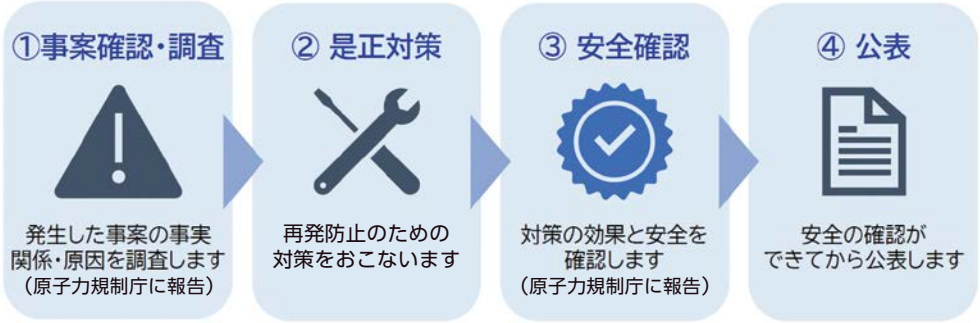
②不法行為の早期発見／監視カメラや侵入検知センサの設置、立入者への厳格な点検

③治安機関への早期通報／日頃から通報訓練を実施し、緊急時の通報体制を維持



Q 時々、核物質防護に関する報道を目にするけど、発生時期と公表時期に時間差があるのはなぜ？

A 核物質防護に関する設備の内容や弱点、対策を進めている状況が明らかになってしまうと、悪意のある人による模倣やテロを助長するおそれがあることから、情報が外部に出ないよう厳格に管理する必要があります。そのため、核物質防護に関わる事案が発生した場合は、必要な対策をおこない、核物質防護の脆弱性が解消されたことが確認されたあとに公表しています。



これまでのニュースアトムの表紙写真を使用した オリジナル卓上カレンダーをプレゼント!

アンケートにご回答いただいた方のうち、希望される方50名にプレゼント!

Webアンケートでご回答いただくと当選確率がUP!

●ニュースアトムの表紙には、写真家の中村脩（なかむら おさむ）さんが撮影した柏崎・刈羽の風景写真を採用しています。



※写真はイメージです。

締切／11月30日（月）当日消印有効 当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

Webアンケートはこちら

添付のはがきのほかに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右の二次元コードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。

発電所公式 LINEアカウント

イベント情報やクーポンなどを毎月配信中!



発電所公式 インスタグラム

発電所の日常や設備などについて、リール動画などで投稿しています!



きりとり線

❶ 今月号の気になった記事について感想やご意見をお聞かせください。

❷ 今後のニュースアトムで知りたい内容はありますか。

❸ ニュースアトムや日頃の東京電力の活動を通じて、東京電力に対して親しみを持てますか。

☐親しみを持てる ☐まあ親しみを持てる
☐あまり親しみを持てない ☐親しみを持てない

理由をお聞かせください

■卓上カレンダープレゼントに応募する ご希望の方は右の欄に○をお付けください。	
■読者プレゼントに応募する ご希望の方は右の欄に○をお付けください。	

Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いないようお願いいたします。

東京電力フォーラム2026

親子で楽しく学ぼう、エネルギーとくらし

●日時／11月22日(日)10時～16時
●会場／ハイブ長岡 1階大展示ホール

長岡市出身の西山茉希さんをお招きし、エネルギーとくらしのつながりをテーマに、専門家を交えたトークセッションをおこないます。また、エネルギーをテーマにしたサイエンスショーをはじめ、親子で楽しみながら学べるコンテンツを多数ご用意しています。皆さまのご来場をお待ちしております。







西山 茉希さん出演!
スペシャル トークセッション

お問い合わせ／東京電力ホールディングス株式会社 新潟本社 TEL.025-283-7461(平日9時～17時)

きなせ収穫祭開催!

●日時／11月28日(土) 8時～11時30分
●場所／刈羽ふれあいサロンき・な・せ

刈羽村・柏崎市の農家さんが心をこめて育てた新鮮野菜をたくさんご用意しています。朝採れの野菜をお手頃価格で販売いたします。ぜひこの機会にお買い求めください。





お問い合わせ／東京電力ホールディングス株式会社 広報部 刈羽地域グループ TEL.0120-120-448(平日9時～17時)

料金受取人払郵便

柏崎局
承　認
6058

差出有効期間
2028年11月30日
まで
（切手不要）

郵　便　はが　き

〒945-8790

柏崎市青山町16番地 46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部　行

きりとり線

ふりがな　　年齢　　歳

お名前　　男・女・回答しない

〒

ご住所

電話番号

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。　（2026年11月号）

東京電力ホールディングスYouTubeチャンネル

今月のおすすめ YouTube動画

発電所員にインタビュー! ～電源車訓練編～

発電所では、緊急時の対応力向上を目的に、日頃から様々な訓練を積み重ねています。今回は、電源車訓練に携わる発電所員にインタビューしました。インタビューでは、訓練に対する“想い”のほか、先輩や上司の姿を見て受け継いでいきたいことなどを聞きました。ぜひ、ご覧ください。



ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しています。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページでもご覧いただけます。

■今月号の表紙／「朝日と白鳥」
撮影場所：刈羽村井岡
撮影時期：2023年11月



2026年11月8日発行
●編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所　広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
FR 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》
柏崎刈羽原子力発電所